

朝日の山並み



所報 第181号
(令和6年4月)

山形県朝日少年自然の家
《指定管理者》(株)ヤマコー

990-1101 西村山郡大江町大字左沢字楯山 2523-5
TEL:0237-62-4125 FAX:0237-62-4126

令和6年度もよろしくお願ひします

【所長あいさつ】

この度、4月1日付で所長に就任いたしました村山一彦です。各学校様や団体様から、この朝日少年自然の家の環境やプログラムを有効に活用していただけるように尽力して参ります。また、皆様方が掲げる活動時の「ねらい」や「目指す姿」が達成できますよう、スタッフ一同、団体利用者並びに指導者様の支援を行って参ります。そして、自然の家での活動において皆様が何かしら「感じ・考え・実感」することで、自分自身の学びを広げたり深めたりしていただければと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

朝少のスプリング・エフェメラル



【カタクリ】



【ヤマエンゴサク】



【ショウジョウバカマ】

今年度の団体利用が始まってきます。安心安全に利用していただけるように受入れの準備、活動地の整備・点検が進んでいます。その中で見つけた3つの花が、カタクリ・ヤマエンゴサク・ショウジョウバカマでした。この3つの花は、スプリング・エフェメラルに分類されています。

スプリング・エフェメラルとは、春の儂い命と訳されます。草花では、春先4月頃に花を咲かせ、夏までには葉だけになり、後は地面の下で生きていく生態をもつものが、そう呼ばれます。

とても短い期間だけ花を咲かせ、夏秋冬のとても長い期間を辛抱強く次の春を待つ姿を想像すると、この花々に対して畏敬の念を抱きます。

朝少の自然環境として、季節ごとの動植物を楽しむこともできます。ただ見るだけ、見つけるだけでも感性が育まれるものです。ぜひ、朝少の自然を思う存分感じてみてはいかがでしょうか。

スプリング・エフェメラルには、草花だけでなく昆虫の中にも分類されるものがあります。写真までは撮影できませんでしたが、ヒメギフチョウが飛翔しているのを確認しています。

お忙しい中、4月23日・25日の利用団体指導者セミナーへのご参加ありがとうございました。

今後とも参加につきまますご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

朝少の企画事業等の情報はコチラ👉

ホームページ

Instagram



@ASASYO_YAMAGATA